

# 社協 鵜一地区だより

第 45 号  
2016年(平成28年)10月1日  
編集・発行  
鵜沼第一地区社協

平成28年度の鵜沼第一地区社会福祉協議会の会長を仰せつかりました林忠行と申します。社会福祉協議会は「地域福祉の推進」を目的に設立され、昨年鵜沼第一連合支部から「鵜沼第一地区社会福祉協議会」に名称も変更になり、文字どおり「地域の福祉活動」の中核になることを期待されていると思います。鵜沼第一地区社会福祉協議会は「世代を超えてささえあいが出来るまち」を目指して日々活動しております。

ふれあい交流の活動として昨年好評でした「セラピードックとの交流」を今年も計画し、多数のお子さんやお母さんたちと意義あるふれあい活動が楽しくできました。来年もまた計画したいと思っております。

またお年寄りの方との交流として、今年も「黄金を祝う会」、各自治会を中心に「ボランティアハウス、健康教室」など地域、自治会と連携・協力して取り組んでいます。地域の支え合う活動の一つとして、「近隣ケアグループ活動」を行っていますが、今後ますます地域の高齢化が進む中、この活動が地域福祉の向上に重要な役割を担うと予想されることから、各自治会の活動と近隣ケアグループ活動をますます連携又は一体化して、地域の中で「見守り」「支え合い」を行うことが大切になってくると思います。宜しくお願いいたします。

鵜沼第一地区福祉協議会は地域の福祉向上のため各関係者の方々をはじめ様々な方々と連携・協力して活動していきたいと思っております。今後もご協力・ご支援を重ねてお願い致します。



林 会 長  
忠 行  
鵜沼第一地区社協

## 会長挨拶

## 平成28年度 鵜沼第一地区 年間事業計画

年月	事業内容	年月	事業内容
平成28年 4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会(4/12)</li> <li>地区事業計画、予算案作成</li> <li>市社協主催会長・福祉推進員合同会議</li> <li>地区役員名簿作成(4/23)</li> </ul>	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区だより発行(10/1)</li> <li>黄金を祝う会 合同会議(10/2)</li> <li>校区市民運動会(協賛)</li> <li>高齢者宛て年賀状名簿作成依頼</li> <li>黄金を祝う会、稲田園と最終打合せ</li> <li>黄金を祝う会(稲田園)(10/29)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区だより発行(5/1)</li> <li>第1回理事会(5/7)</li> <li>地区総会(5/21)</li> <li>市社協主催「近隣ケアグループ研修会」(5/22)</li> <li>地区「近隣ケアグループ研修会」(5/29)</li> </ul>	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>クロックゴルフ大会(協賛)</li> <li>福祉座談会(黄金を祝う会反省会)</li> <li>高齢者宛て年賀状作成</li> <li>第4回委員会(福祉講演会について)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回委員会(6/1)</li> <li>友愛訪問(要援護者見守り訪問)</li> <li>高齢者宛て暑中見舞いハガキ作成</li> <li>親子ふれあい交流会の案内(チラシ配布、回覧)</li> </ul>	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>三世代ふれあい事業(協賛)</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子ふれあい交流会(7/24)</li> </ul>	平成29年 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉講演会</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協会員募集</li> <li>黄金を祝う会参加者調査依頼</li> <li>地区だより編集会議</li> </ul>	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>友愛訪問(要援護者見守り訪問)</li> <li>市社協会長・福祉推進員合同会議</li> <li>地区だより編集会議</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回理事会(9/7)</li> <li>黄金を祝う会の参加者名簿作成</li> <li>第3回委員会(黄金を祝う会の調整)</li> <li>稲田園(会場)と黄金を祝う会の打合せ</li> </ul>	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>監査</li> <li>第5回委員会(監事を含む)</li> <li>第3回理事会</li> <li>地区だより編集会議</li> </ul>

\*古市場町・南町は月2回、西町・羽場町・小伊木町は月1回、ボランティアハウスの行事を行います。

\*本事業計画については、関係団体との調整によっては実施時期が変更になる場合があります。

## 役員名簿

## 平成28年度 鵜沼第一地区

## 収支予算

役職	氏名	地区での役職
顧問	寺井 厚人	鵜沼中学校長
"	横山 真治	鵜沼第一小学校長
会長	林 忠行	羽場町7.8丁目自治会長 羽場町区長
副会長	桜井 末夫	西町区長 会計
"	阿部 常光	古市場区長 監事
福祉推進員	勝野 修己	南町5.6丁目北民生児童委員
"	山田 美喜夫	南町6丁目南・7丁目民生児童委員
理事	梶田 信弘	小伊木町区長 鵜沼第一連合自治会長
"	大竹 良知	南町区長 体育振興会長
"	大藪 金光	丸子町区長 民生児童委員 青少年育成
"	大竹 くみ子	民生児童委員代表(南町3.4丁目担当)
"	吉田 す江子	鵜一小区補導委員代表
"	富沢 夏子	鵜一小区子供育成会代表
"	村田 克利	鵜一地区シニア代表
評議員 監事	橋本 ひろみ	南町1.2丁目民生児童委員 1丁目近隣ケア代表
"	加藤 均	羽場町第3民生児童委員
評議員	中村 富士夫	羽場町1丁目自治会長
"	土屋 幸寛	羽場町2丁目自治会長
"	土屋 博敬	羽場町3丁目自治会長
"	土屋 昌彦	羽場町4丁目自治会長
"	土屋 直樹	羽場町5丁目自治会長
"	番 明	羽場町6丁目自治会長
"	阿部 豊美	古市場町第一自治会長
"	林 和寿	古市場町川東自治会長
"	曾我 英男	古市場町第三自治会長
"	橋本 祐二	南町1丁目自治会長
"	山田 一郎	南町2丁目自治会長
"	松本 利明	南町3丁目自治会長
"	勝野 英文	南町4丁目自治会長
"	恒川 矩子	南町5丁目自治会長
"	加藤 久雄	南町6丁目(北)自治会長
"	杉浦 文雄	南町7丁目自治会長
"	兼田 邦治	西町東自治会長
"	長村 博明	西町西自治会長
"	浅野 泰幸	西町中自治会長
"	中井 伸幸	丸子町東自治会長
"	加藤 幸一	羽場町第1民生児童委員
"	磯野 正一	羽場町第2民生児童委員
"	縣 春義	西町東・西民生児童委員
"	亀井 道子	西町中・南民生児童委員
"	大栗 功	小伊木町民生児童委員
"	阿部 通矩	古市場町第1・3民生児童委員
"	林 文子	古市場町川東民生児童委員
"	鈴木 美紀	主任児童委員
"	今村 克哉	鵜沼第一小学校PTA代表
"	土屋 八千代	羽場町第一近隣ケア代表
"	土屋 光子	羽場町1丁目近隣ケア代表
"	土屋 としほ	羽場町2丁目近隣ケア代表
"	細田 パーバエリッサ	羽場町3丁目近隣ケア代表
"	土屋 直子	羽場町4丁目近隣ケア代表
"	土屋 志保	羽場町5丁目近隣ケア代表
"	番 すみ子	羽場町6丁目近隣ケア代表
"	林 愛子	羽場町7.8丁目近隣ケア代表
"	藤田 智恵子	羽場町7.8丁目近隣ケア
"	山田 敦子	南町2丁目近隣ケア代表
"	松本 弘美	南町3丁目近隣ケア代表
"	勝野 とみ子	南町4丁目近隣ケア代表
"	加藤 美保	南町6丁目(北)近隣ケア代表
"	杉浦 さき子	南町7丁目近隣ケア代表
"	松下 和一	丸子町近隣ケア代表
"	前野 富治	丸子町近隣ケアグループ代表
"	佐守 順子	小伊木町近隣ケア代表
"	吉原 優子	西町東近隣ケア代表
"	大竹 明子	西町西近隣ケア代表
"	林 美月	西町南近隣ケア代表
"	武藤 加奈子	西町中近隣ケア代表
"	阿部 好和	古市場町第1近隣ケア代表
"	榊原 昭年	古市場町第2近隣ケア代表
"	林 宣幸	古市場町第3近隣ケア代表

### 収入の部

単位:円

科目	予算額	備考
地区社協交付金	400,000	
メニュー事業助成金	737,000	
近隣ケアグループ	30,000	
ボランティアハウス事業	252,000	1回:羽場、西町、小伊木 2回:南町、古市場
地域の困りごと調査(アンケート)	5,000	@50円×100件
福祉座談会	10,000	@200円×50人
福祉の人財発掘事業	10,000	
機関紙の発行	180,000	地区だより発行 年2回
ふれあい交流事業	150,000	親子ふれあい・黄金を祝う会
歳末たすけあい特別事業	100,000	各区三世代交流事業
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
雑収入	10,203	利息等
前年度繰越金	443,797	
収入合計	1,621,000	

### 支出の部

単位:円

科目	予算額	備考
事務費	105,000	
会議費	55,000	理事会・総会・役員会開催
事務費	20,000	事務用品・通信運搬費
地区社協活動推進助成金	30,000	
メニュー事業費	857,000	
近隣ケアグループ研修会	20,000	お茶代等
ボランティアハウス事業	252,000	1回:羽場、西町、小伊木 2回:南町、古市場
地域の困りごと調査(アンケート)	5,000	@50円×100件
福祉座談会	20,000	@200円×100人
福祉の人財発掘事業	20,000	福祉講演会
機関紙の発行	180,000	地区だより発行 年2回
ふれあい交流事業	260,000	親子ふれあい・黄金を祝う会
歳末たすけあい特別事業	100,000	各区三世代交流事業
その他の事業費	87,000	
友愛訪問事業	40,000	要援護者見守り訪問事業
暑中見舞い年賀状送付事業	47,000	ハガキ代
助成金支出	110,000	
青少年育成市民会議	60,000	
体育振興会	50,000	
予備費	462,000	
支出合計	1,621,000	

# セラピードッグと親子ふれあい交流会

7/24日



猛暑日が続く中、昨年続きマロンセラピードッグ協会代表の栗本ひろこさんが、二十二匹のワンちゃんとその飼い主の皆さんたちと、鵜沼第一小学校の「けやきのへや」に来てくださいました。参加者も大人の方(おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん)が五十五人、子ども達が五十二人、合計一〇七人と昨年の三倍近い参加が得られ、ワンちゃんに参加者の熱気で会場はムンムンとなりました。

まずは、ワンちゃんたちの紹介から始まり、お散歩、輪飛び、添い寝と進むうちに、当日参加してくれた子ども達から「こない動きもなくなり、終盤のトンネルでは、ワンちゃんも・大人も・子ども達も大変興奮した一時となりました。」

ワンちゃんたちへ！「来年も鵜一小へ来てね。待つてるよ……！」

## ● 今後の予定

十月二十九日(土)  
黄金を祝う会  
— 稲田園にて —  
歌謡ショー・落語・  
一人芝居を予定  
思いつき、  
楽しんで  
頂きます。

## ● 会員募集八月

ご協力、有難うございました。  
地域福祉活動を支える財源  
確保のため、八月に一般・特別・  
賛助会員募集を行いました。  
多くの方々にご協力いただきま  
して、有難うございました。  
地区社協活動  
をはじめ、色々  
な形で皆様方へ  
還元させて頂き  
ます。



## 5/29日 近隣ケアグループ研修会

鵜沼福祉センターにて、区長、自治会長、近隣ケアグループ員、民生委員児童委員、主任児童委員の方々が出席されました。林会長の挨拶の後、各務原市社協の坂口さんより、近隣ケア活動及び社会福祉協議会について、説明頂きました。後半は、社会福祉協議会を紹介するDVDを放映頂き、初めて近隣ケア活動に係わる方々に、社会福祉協議会について理解を深めて頂く事ができました。

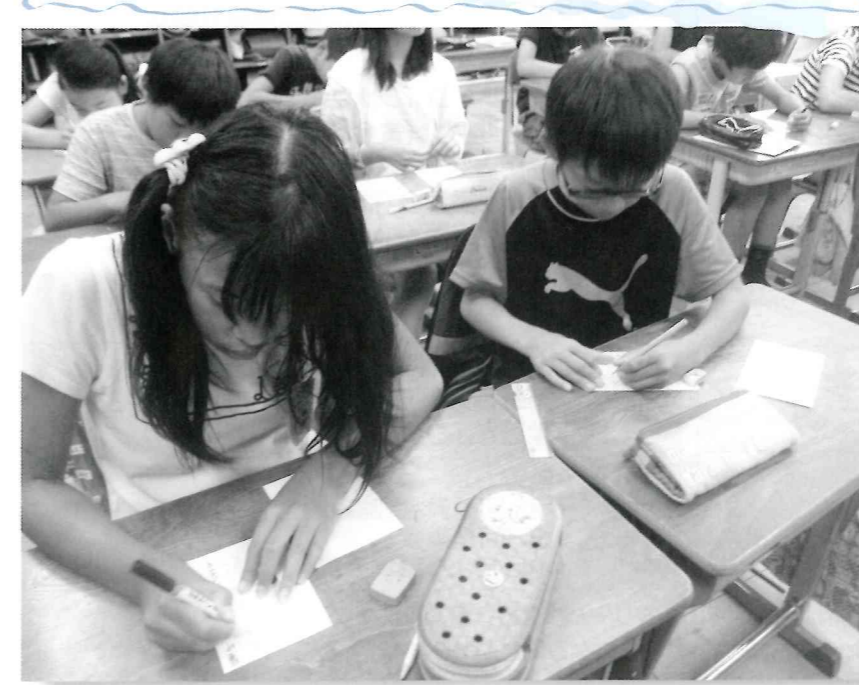


## 5/21日 地区総会

鵜沼福祉センターにて、鵜沼第一地区の総会が開催され、五十九名の役員の方々が出席され、平成二十八年度の役員、事業計画案、収支予算案について、報告されました。新年度の予算及び事業計画案説明後の質問時間に、二十八年度から市のバス助成金事業が無くなった点について、惜しむ声が聞かれましたが、他には特に問題もなく無事終了しました。

本年も、夏休みが始まる前に、鵜沼第一小学校の高学年の子供たちが、80歳以上の高齢者、75歳以上の一人暮らしの方423人に、暑中見舞いのハガキを書いてくれました。

ハガキが届いたおじいちゃん、おばあちゃんからは、大変うれしいと言って、喜んで頂けました。



## 6月初旬 友愛訪問

## 7月中旬 暑中見舞いハガキ

六月初旬より、民生委員児童委員の皆さんが、友愛訪問を行いました。自宅で寝たきり、認知症の方、またそのご家族の方に、民生委員児童委員の皆さんが心ばかりの日常消耗品をお持ちし、お声を掛けさせていただき、ご本人等の近況をお伺いしました。